

# Yahoo!ショッピングに脱炭素社会を推進する「Earth hacksモール」が出店

～ 環境に良い商品が勢ぞろい。CO2削減量がひと目でわかる  
「デカボスコア」がお買い物の新しい選択基準に ～

Earth hacksモール Yahoo!ショッピング店：<https://shopping.geocities.jp/earthhacks-decarbo/>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は、株式会社博報堂（代表取締役社長：水島正幸）と三井物産株式会社（社長：堀 健一）が共同で設立したEarth hacks株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：関根澄人、以下、Earth hacks）と連携し、Earth hacksが運営する「Earth hacksモール」が「Yahoo!ショッピング」に出店しました。

また、本日実施されたEarth hacks会社設立発表会にて、当社コマースカンパニーの杉本務が登壇し、「Yahoo!ショッピング」とEarth hacksの連携や先日発表した新機能「ECOチャレンジ」（※1）についての説明を行いました。



Earth hacksは、生活者一人ひとりのアクションで脱炭素社会を推進する共創型プラットフォームで、サイト（※2）内ではCO2e（※3）を従来の製品と比較し、削減率（%）を表示する「デカボスコア」（※4）と共に環境価値の高い商品を紹介、販売するなどして、生活者が楽しみながら脱炭素に貢献できる仕組みを提供しています。

生活者にとって「SDGs」の認知率は9割を超えており、その中でも「環境問題への危機感」は高いテーマとなっていますが、「環境貢献したいけど、何をしたらいいかわからない」「どの商品が環境にいいかわからない」といった、具体的にどういったアクションをしたらいいかわからないユーザーが多くなります（※5）。一方で企業側でも、「独自に取り組みを実施していてもユーザーに知られていない」「ブランディングや売上に繋がりにくい」といった課題があります。

そこで今回、生活者に身近な商品を多く取り扱う「Yahoo!ショッピング」とEarth hacksが連携して、「Yahoo!ショッピング」でもEarth hacksで販売している商品を購入できるようになりました。例えば、廃材から生まれた世界にひとつだけの家具や日本伝統の和紙から生まれた着

心地の軽やかなTシャツなど、素敵だけでなく従来よりも排出するCO2排出量が少ないアイテムなど、約200商品を販売しています。また、ユーザーにとっても、「Earth hacksモール Yahoo!ショッピング店」で買い物すると、「PayPay」を貯められるため、より気軽におトクに環境に貢献したお買い物ができます。今後、年内に1,000商品以上の取り扱いを目指します。

<商品一例>

・カヌーチェア ミックス

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/earthhacks-decarbo/cnm.html>



・ Genderless PERFECT L/S T-SHIRT

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/earthhacks-decarbo/a2302-211ac01.html>



■ショッピング統括本部 プロダクション1本部 兼 事業企画本部 本部長 杉本 務からのコメント

「今回のEarth hacksの出店を通じて、Yahoo!ショッピングでのいつものお買い物で手軽、身近にできるエコ活動を知っていただき、脱炭素関連商品や環境に配慮した商品などの魅力をより多くの人にお伝えしていきます。また、インターネット通販のプラットフォームとして、環境に良い商品の品ぞろえの拡大はもちろんのこと、ユーザーに商品を届ける、受け取る過程で発生している再配達削減も、荷物の受け取り方の多様化などを通して解決し、脱炭素社会の実現を目指していきたいと考えています。」

「情報技術のチカラで、日本をもっと便利に。」をミッションに掲げるYahoo! JAPANは、おトクで便利なお買い物体験の向上はもちろんのこと、SDGsを意識した新しい取り組みや機能を提供することでサステナブルな社会の実現に努めていきます。

※1：Yahoo!ショッピング、CO2削減につながるお買い物などでミッションをクリアすると、街がキレイになっていくミニゲーム「ECOチャレンジ」の提供を開始（2023年7月6日 プレスリリース：<https://about.yahoo.co.jp/pr/release/2023/07/06a/>）

※2：外部サイト：<https://earth-hacks.jp/>

※3：CO2 相当量に換算した値

※4：脱炭素化の意味のDecarbonizationを使った名称

※5：電通、第6回「SDGsに関する生活者調査」（外部サイト：  
<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2023/0512-010608.html>)